# 配置図 (平面図)

1/250~1/500(グーグルマップの場合は、縮尺 5~10m)の航空写真地図を使用し、屋外広告物の設置場所、設置方向などの情報が判別できるように表記する。図形にて範囲を示し、番号を付して申請書裏面と符合するように表記する。

平面図に、屋外広告物の配置状況を記載し、敷地と地番境界線の位置関係を明示する。

### 【記入例】

### 配置図 (平面図)

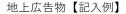


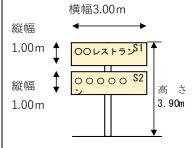
- <例えば、次の広告物を表示する場合>
- ①地上広告物(1個、2面(両面))
- ②壁面広告物(1個、1面)
- ③屋上広告物(1個、3面)
- ④突出広告物(2個、1面(片面))
- ⑤旗・のぼり (3本)

# 構造図(立面図)

広告物個別の基準に沿って、構造物のスケール、寸法及び広告物の材質を表示する。 次の個別基準を審査するために必要です。

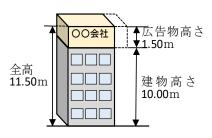






材質:鉄骨、アルミニウム

#### 屋上広告物【記入例】

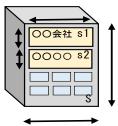


材質:鉄骨、鉄板

#### 壁面広告物【記入例】

広告物横幅5.50m

広告物 縦幅 1.00m



建物高さ(一般広告物のみ) 10.00m

建物幅6.00m (一般広告物のみ)

材質:プラスチック

## 意匠図

屋外広告物について、スケールと寸法を表示すること。

色彩基準の算定のため、背景が異なる部分のスケールと寸法を表記してください。

アイテム(《例》記号 b の"屋外広告物募集中")であった場合も、色抜き文字表示の場合は、背景色算定対象となる。

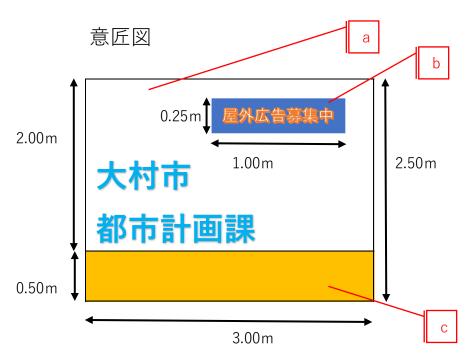
地色が写真、絵画、デジタル、透明の場合は、基準はありません。その際には、マンセル 値に地色の状態を記載(例;写真)と記載ください。

文字色は算定対象とはなりません。

各広告物が色彩基準に適合する色を 2/3 以上使用すること。

どの意匠図かわかるように裏面の番号にて明示すること (例:意匠図①)

### 意匠図【記入例】



マンセル値

地色	記号	マンセル値
	а	N9.0
	b	7.5PB4/12
	С	10YR7.5/14

# 設置場所状況写真

設置場所付近の状況写真に設置予定屋外広告物を記入すること。

設置場所付近写真【記入例】

### 設置場所付近写真

